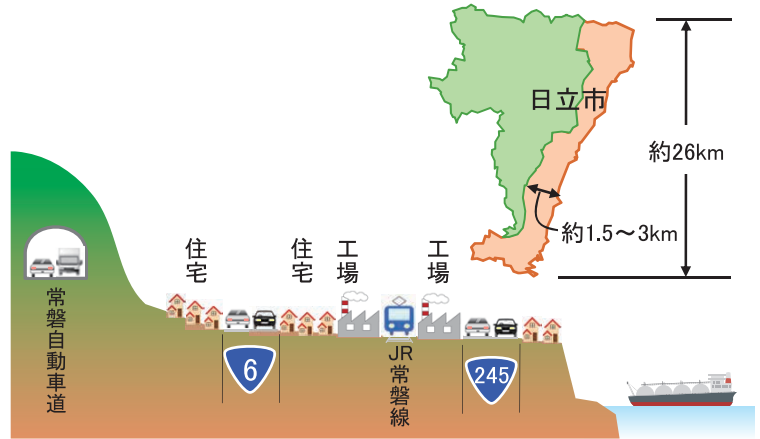


# ◆ 日立市の道路の現状

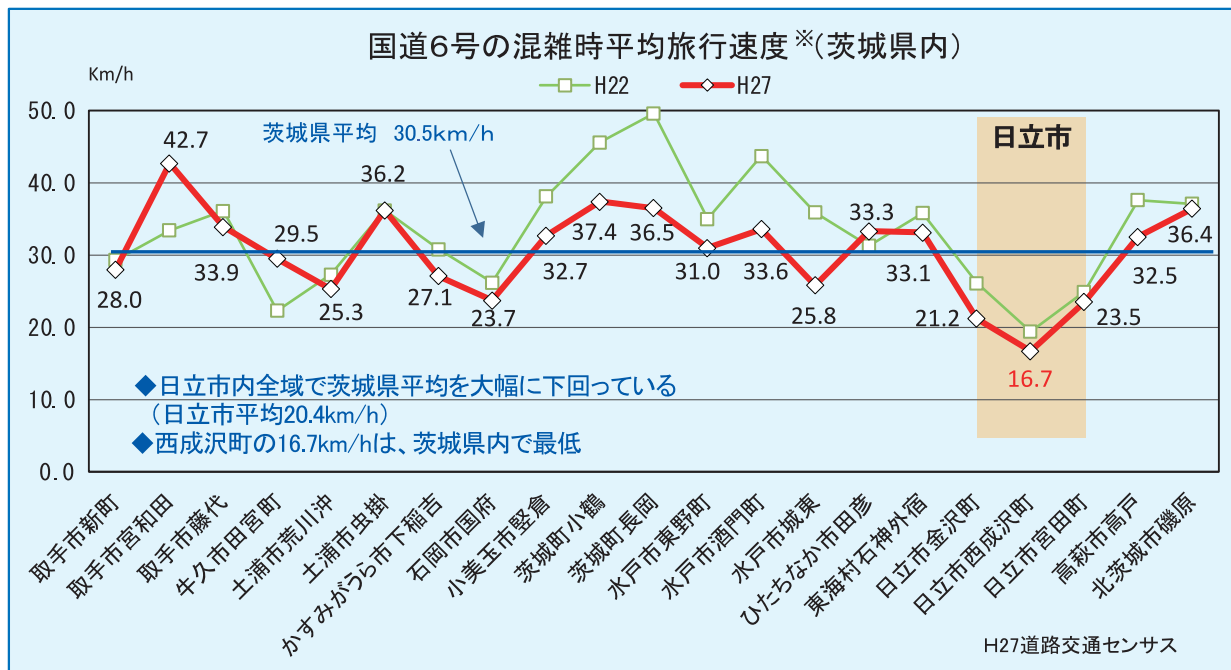
## ◆ 地形的な制約

日立市は、海と山に挟まれた南北に細長い地形的な制約から、海岸線に沿った平地部に市街地が形成されています。そのため、自動車交通も南北軸を形成する道路に集中しています。南北軸を形成する主要な幹線道路は、山側に広域的な自動車交通を処理する常磐自動車道、そして、平地部には、生活交通や物流を支える国道6号と国道245号が配置されていますが、唯一市街地を南北に縦貫する国道6号の交通量が多くなっています。



## ◆ 国道6号の混雑状況

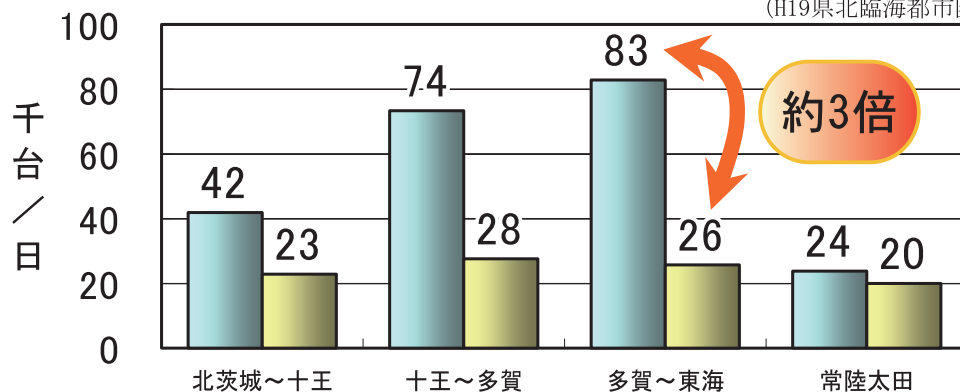
※混雑時平均旅行速度とは、調査区間ごとに最も混雑する時間帯に実走行し測定した速度の平均値



## ◆ 道路容量

- ◆ 道路整備の進捗が図られず、自動車交通量が道路の容量をはるかに超えている。
- ◆ 特に、日立市～東海村の間では、道路の容量の約3倍以上の自動車が行っている。

(H19県北臨海都市圏都市交通戦略策定調査)



■ 交通量 ■ 道路の持つ容量